

フード・コミュニケーション・プロジェクトに関する 情報共有ネットワークに参加しませんか

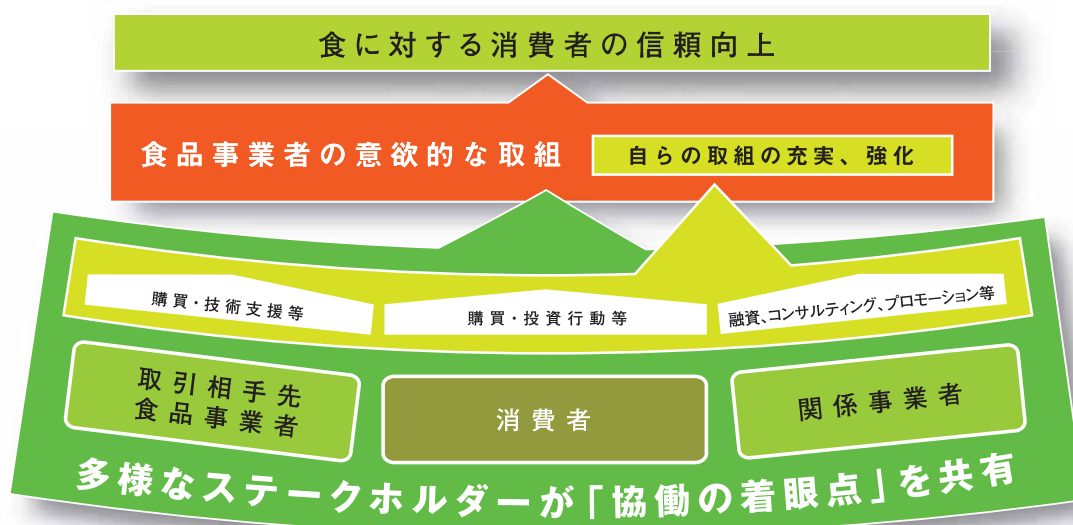
フード・コミュニケーション・プロジェクト (FCP) とは

プロジェクト (FCP) の 基本的な考え方

食品事業者の意欲的な取組の活性化を通じた
消費者の食に対する信頼向上に向けて

- 消費者の食に対するニーズが多様化・複雑化しているなか、食に対する消費者の信頼を向上させるためには、食品事業者が顧客（消費者等）ニーズに対応して意欲的な取組を活性化できるよう、環境を整えることが求められています。このためには、食に関わる食品事業者、消費者等の関係者（ステークホルダー）が協働しながら消費者の信頼向上に向けて取り組んで行くことが重要です。
- 「フード・コミュニケーション・プロジェクト」(FCP)では、多様なステークホルダーが、食品事業者の取組を「消費者とのコミュニケーション」「サプライチェーンマネジメント」「衛生管理」等の観点から見る際に着目すべきポイントを「協働の着眼点」として策定し、共有します。
また「協働の着眼点」を活用して、食品事業者が自らの取組を充実・強化することや、多様なステークホルダーが商品の購買や、投資等により食品事業者の意欲的な取組を活性化することなどを促していきます。

[プロジェクト (FCP) の目指す姿]



プロジェクトの基本的な考え方等に賛同する食品事業に関連する企業や
その団体の間で、情報共有のためのネットワークを構築します。

プロジェクトの 取組方針

- 「協働の着眼点」は、実効性を重視します。今ある取組の具体例を整理し、随時検証を行いながら、持続的に改善を進めます。
- 官民の役割分担を意識します。「協働の着眼点」の活用は民間の主体が担い、農林水産省は多様なステークホルダーが参集する「場」の運営、「協働の着眼点」の策定と改善の推進、それを活用する機運の醸成等を担います。
- 中小企業を含め、出来る限り多くの食品事業者が、「協働の着眼点」を活用し、自らの取組の充実・強化に取り組めるよう工夫します。

ネットワークとは

< 食品事業者等のプロジェクト参画パターン >

STEP 1 ■ ネットワークへの参加

ネットワーク

FCPの情報共有

- ・農林水産省からの情報提供
- ・農林水産省への提案等受付

*ネットワークへの参加は随時受付しております。
*希望により「検討の場」への参加が可能です。

参加自由

STEP 2 ■ 検討の場への参加

「協働の着眼点」
第1版策定

「消費者とのコミュニケーション」
「サプライチェーンマネジメント」
「衛生管理」

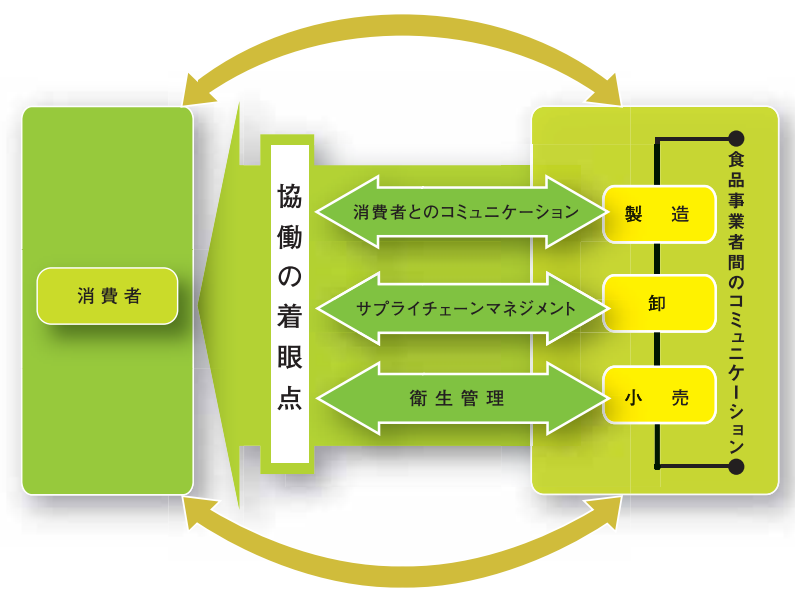
情報のフィードバック

「協働の着眼点」
活用方策研究

「セルフアセスメント・コンサルティング」
「資金調達」
「企業行動の情報発信」

(コラボレーションの場)

食に対する消費者の信頼向上のための情報の好循環



■ 「協働の着眼点」の活用 (次年度以降)

「協働の着眼点」
活用の展開

- ・食品事業者自らの取組の充実・強化
- ・ステークホルダーの購買・投資等による食品事業者支援

新たな民間活動創出に向けての実行可能性の検証

- ・公募によるパイロット事業の実施等

ネットワークの概要

プロジェクトにおいて、多様なステークホルダーとのコラボレーションを効果的に進めるためには、その前段として食品事業に関連する企業やその団体(食品事業者等)の間で情報の共有を進めることが必要です。
このため、プロジェクトに関連する情報を共有するためのネットワークを構築します。

ネットワークの運営方針

- ネットワークは、情報共有の場であるため、プロジェクトの基本的な考え方を踏まえた行動をとること以外に、特段の義務・負担は生じません。
- 食品事業者の取組をポジティブに評価、奨励するという考え方を共有します。
- 多様なステークホルダーがプロジェクトの基本的な考え方に賛同し、「協働の着眼点」の活用を拡大させていくため、公平性、透明性を重視するとともに、意見の多様性を重視します。

ネットワークでの活動

- 参加者は、農林水産省からプロジェクトに関する情報の提供を受けるとともに、農林水産省に対して自主的に情報提供や意見提出を行うことができます。
- 参加者は、農林水産省の募集に応じて、「協働の着眼点(第1版)」の策定作業グループや「協働の着眼点」の活用に関する研究会に参加することができます。(※必須ではありません)

ネットワークにご参加いただきたい方

- 以下の要件を満たす食品事業者等の皆様にご参加いただきたいと考えています。
- [参加要件]
- 日本国内に拠点を持つ食品事業に関連する企業やその団体であること。
 - プロジェクトの基本的な考え方、ネットワークの運営方針に賛同すること。
 - ネットワーク参加者として社名・団体名がプロジェクト専用ホームページ等で公表されることを了承すること。

ネットワークへの参加登録手順

ネットワークに参加を希望される企業・団体の方は、以下の要領で参加登録をお願いいたします。

- ・プロジェクトの活動に参画を検討する企業・団体の方は、プロジェクト専用ホームページ (<http://www.food-communication-project.jp>)にて、プロジェクトの基本的な考え方、ネットワークの運営方針を十分にご確認ください。
- ・プロジェクトの基本的な考え方に賛同し、ネットワークの運営方針を守って活動に参画することを希望する企業・団体の方は、プロジェクト専用ホームページの参加申し込みフォームから必要事項を入力していただくか、入力フォームを印刷して必要事項をご記入の上、プロジェクト事務局までFAXしてください。
- ・なお、参加登録にあたっては、参加企業名・団体名及び窓口となる担当者のご登録もあわせてお願いいたします。

お申込先

フード・コミュニケーション・プロジェクト 事務局
東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

FAX の場合：FAX **03-3240-1906**

(お電話での申し込みはご遠慮願います)

本プロジェクトに関する詳細な情報・お問い合わせ先

フード・コミュニケーション・プロジェクト 事務局

農林水産省 消費・安全局 表示・規格課

TEL **03-6744-2397**

東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

TEL **03-3240-1905**

プロジェクトの詳細については、以下のアドレスの専用ホームページをご参照ください。

URL▶▶▶<http://www.food-communication-project.jp>

※平成20年度「フード・コミュニケーション・プロジェクト」は、
農林水産省より委託を受け東京海上日動リスクコンサルティング(株)が事務局として運営します。